第1日 6月3日(土)

午前の部(10:00—11:35) (研究発表 30 分 質疑応答 15 分) 研究発表

- ② 宮坂真依子(京都大学大学院) (10:55—11:40) 『アエネーイス』第4歌におけるディードーの非難と悲劇性
- ※ JASCA 編集委員会 (7号館2階2-2会議室)

ポスターセッション(12:30 頃より 1 号館エントランスホールで行います) 木下皓司 「前 1 世紀ローマの東方での支配圏維持をめぐって」 小松 誠 「アテナイ・アクロポリスに奉納されたテセウスの彫像――共同体に よる奉納と私的な奉納の相違について――」

午後の部(13:45—)

- ③ 竹内一博(明治大学兼任講師) (13:45—14:30) アッティカのデーモスにおけるディオニュソス神官職
- ④ 千葉 惠 (北海道大学教授) (14:40—15:25) アリストテレスの様相アプローチ——ロゴスとエルゴン——

竪琴(リュラー)弾き語り 佐藤二葉 (15:40—) デルポイのアポローン讃歌、ムーサに呼びかける歌、他

※懇親会(17:30—) 於 本館 7 階 大会議室 (会費 5000 円 学部・大学院生 3000 円)

(付記 委員会は6月2日午後5時より、本館6階6-1会議室にて行います)

第2日 6月4日(日)

午前の部 (9:40-11:45)

研究発表

⑤ 林 俊明 (Bourgogne Franche-Comté 大学大学院) (9:40—10:25) アウレリウス・ウィクトル『皇帝列伝』執筆意図をめぐる一考察: 批判対象の官職と人物同定を通じて

※総会(10:30—10:55)

⑥ 川島 彬(東北大学大学院) (11:00—11:45) プラトン『国家』第 V 巻 475d7-480a13 における知識とおもいなし

※書評委員会(於 図書館)

哲:3階L1会議室 史:3階L2会議室 文:4階L3会議室

午後の部(13:30—16:45)

- ⑦ 坂田道生(千葉商科大学非常勤講師) (13:30—14:15)《アラ・パキス・アウグスタエ》の《アエネアス・レリーフ》に 関する一考察——犠牲式表現に着日して——
- ⑧ 阿部拓児(京都府立大学准教授) (14:20—15:05)プロスキュネシス考—ギリシア語文献にみるペルシア宮廷儀礼
- ⑨ 日向太郎(東京大学准教授) (15:10—15:55)プロペルティウスとペトラルカ ——二人の恋愛詩人の接点をめぐって ——
- ⑩ 納富信留(東京大学教授) (16:00—16:45)伝プラトン著『第七書簡』の再検討

※編集委員会(17:00—19:00)7号館2階2-1会議室